

「かづのの未来活力創出予算」

一般会計歳入

国庫支出金などが減少

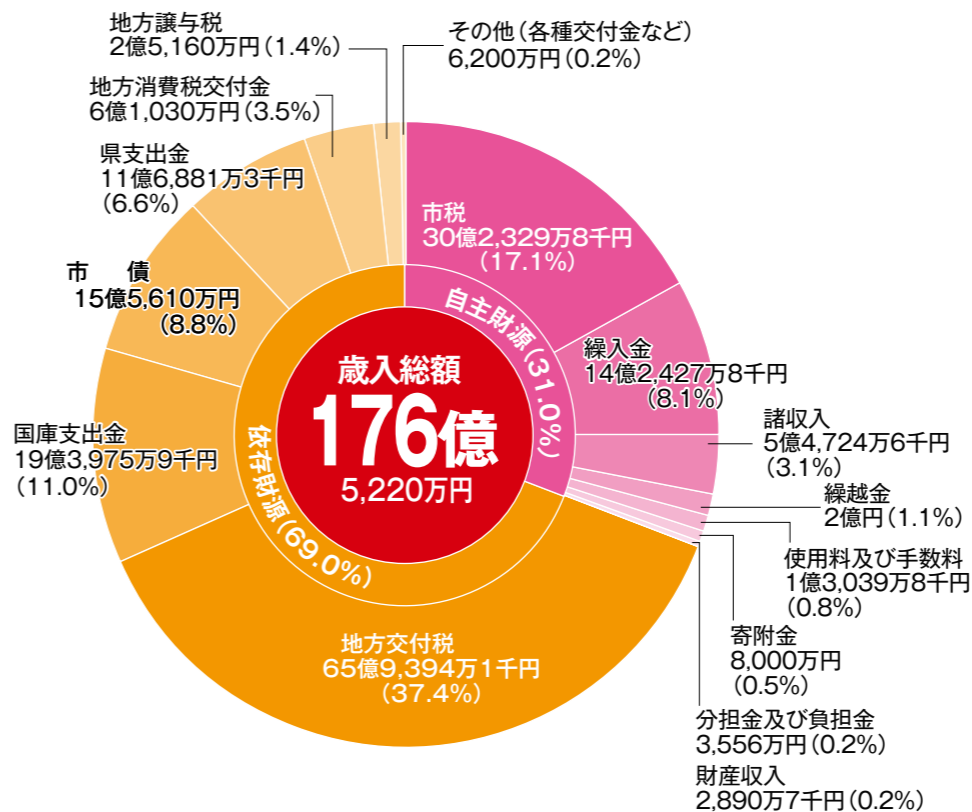
一般会計予算総額

176億5,220万円

対前年度比 1.2%減

平成31年度当初予算は、「第6次鹿角市総合計画 後期基本計画」の4年目として、将来都市像「笑顔がつながり活力を生むまち・鹿角」の実現に向け、新しい事業の創出に努めながら、8つの重点プロジェクトの充実を図り、計画の総仕上げを意識した持続可能な地域社会の形成を目指すための予算としました。

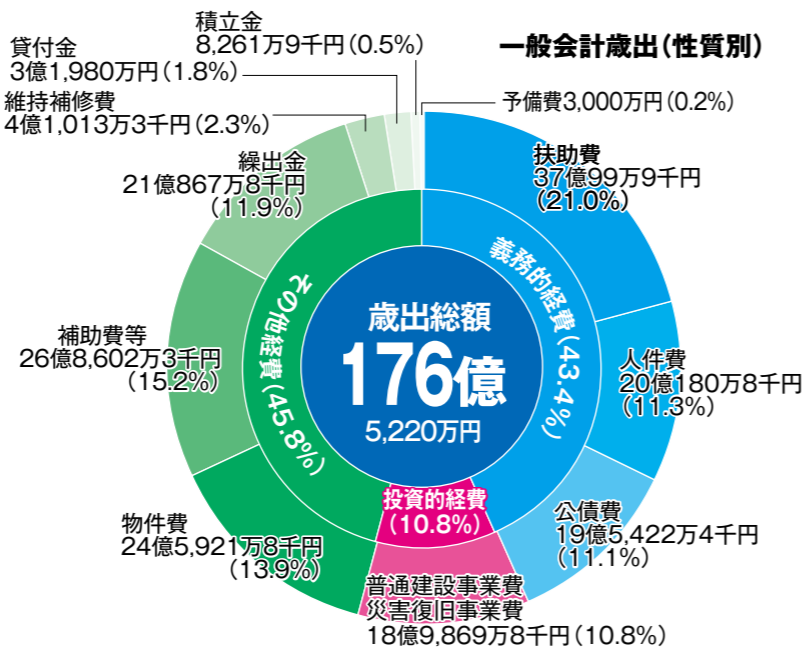
※端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。



一般会計歳出

「産業力の強化」など重点プロジェクトを推進

区分	予算額	割合(%)
議会費	1億7,055万2千円	1.0
総務費	21億482万3千円	11.9
民生費	57億4,826万1千円	32.6
衛生費	9億8,953万円	5.6
労働費	1,935万2千円	0.1
農林水産業費	8億463万3千円	4.6
商工費	13億8,674万5千円	7.8
土木費	17億341万2千円	9.6
消防費	7億7,713万9千円	4.4
教育費	19億1,596万4千円	10.8
災害復旧費	1,374万1千円	0.1
公債費	19億5,428万4千円	11.1
諸支出金	3,376万4千円	0.2
予備費	3,000万円	0.2
計	176億5,220万円	100.0



主な事業

新規事業		継続事業	
総合計画策定事業	210万8千円	庁舎外壁改修事業	1億2,151万5千円
ホストタウン推進事業	513万9千円	鹿角ブランド推進事業	245万5千円
地域密着型サービス施設等整備事業	3,200万円	自治会等コミュニティ活性化支援事業	1,790万円
シンテツボウユリ産地拡大推進事業	165万円	集落支援員活動事業	333万2千円
公共牧野整備事業	1,100万円	地域公共交通維持確保対策事業	1億112万3千円
森林経営管理推進事業	303万9千円	高齢者等生活支援事業	1,158万2千円
商店街店舗創出パワーアップ事業	300万円	福祉医療給付事業	2億1,126万円
かづのプレミアムツアー造成事業	218万6千円	特別保育事業	2,581万7千円
統合校舎(花輪第二中学校)大規模改修事業	587万3千円	医師確保対策事業	4,950万5千円
世界遺産登録推進事業	257万3千円	水田転換主力作物づくり強化事業	1,298万1千円
拡充事業		企業立地促進事業	3億1,589万円
定住促進事業	1,308万2千円	地域内連携推進事業	383万4千円
空き家等適正管理推進事業	253万5千円	かづの観光産業確立事業	1,117万4千円
各種検診推進事業	3,377万4千円	鹿角観光ふるさと館改修事業	4億5,894万円
鹿角マルシェ推進事業	154万6千円	鹿角花輪駅前整備事業	2億8,688万5千円
地域商社確立事業	2,197万円	民間住宅リフォーム支援事業	1,568万9千円
観光宣伝推進事業	2,042万8千円	公営住宅建設事業	1億2,536万1千円
通学対策費	7,332万5千円	花輪第一中学校大規模改修事業	4億2,691万2千円
地域学校協働活動推進事業	348万6千円	スキーと駅伝のまちづくり事業	4,097万1千円
		スポーツ交流事業	627万2千円

特別会計

総額93億1,053万8千円 対前年度比3.5%減

特定の事業を行うために一般会計と区分して設置している特別会計では、国民健康保険事業は、一人当たりの医療費は増加していますが、一般被保険者数の減少や税率改正により、前年度比8.5%減です。介護保険事業は、シルバーハビリ体操などの介護予防・重度化防止への取り組みや地域包括支援事業の外部委託により、サービス事業勘定との統合を図ったことから、対前年度比0.3%減です。下水道事業では、計画区域内の管渠整備工事費などの減少により、対前年度比1.3%減です。農業集落排水事業では、新たに機能保全調査委託料を計上したものの、地方公営企業法適用業務委託料の皆減や修繕料などの減少により、対前年度比10.8%減となっています。

特別会計名	予算額	前年度比(%)
国民健康保険	31億1,106万円	-8.5
後期高齢者医療	3億7,141万9千円	-0.9
介護保険	46億4,091万円	-0.3
下水道	10億5,344万4千円	-1.3
農業集落排水	1億3,370万5千円	-10.8
計	93億1,053万8千円	-3.5

区分	収入	支出
収益的収支	6億3,544万円	6億3,638万2千円
資本的収支	3億1,555万8千円	6億3,791万8千円

◆人件費は、期末勤勉手当の支給率の改定や共済費が増加したことにより、対前年度比1.3%増です。
◆物件費は、事務事業の見直しにより節減に努めており、文化の交流館管理費などが減少したことにより、対前年度比4.0%減です。
◆補助費等は、企業立地助成金などの増加により、対前年度比13.1%増です。
◆公債費は、大湯小学校大規模改修事業などに活用するために借入れた過疎対策事業債などの元金償還開始により、対前年度比11.8%増です。
◆普通建設事業費は、鹿角観光ふるさと館改修事業、鹿角花輪駅前整備事業、公営住宅建設事業などにより、全体では対前年度比25.8%減です。